

## 【市長への手紙】 令和3年7月受付分

※手紙及び回答の要旨（一部）を掲載しています。

### 「小糸川の氾濫予防」

意見	<p>昨今、大規模な水害や土砂災害のニュースが毎年報道されています。</p> <p>君津の中心ともいえる市役所の近くの地域も万全ではありません。</p> <p>君津市のホームページでの公開情報によりますと、河川の氾濫等による被害防止のため、浚渫等の河川整備事業を令和8年度までに13箇所を目標とされているところまで分かりました。</p> <p>この中に、「小糸川の君津新橋から富久橋の間およびその下流」は含まれていますか？</p> <p>ここはS字形に河川が蛇行しており決壊しやすい場所だと思います。現地を見ると、河川内に大きく育った樹木が沢山あります。</p> <p>これに上流からの流木が引っかかると、人口密集地で河川の氾濫が起こりうるということが想定されるので、木を切る、浚渫するなどの対策をお願いいたします。</p>
回答	<p>小糸川につきましては、千葉県が管理する河川となっており、毎年、市で河川の状況を調査し、河川管理者である千葉県君津土木事務所に浚渫等の要望を継続的に行っております。</p> <p>市からの要望により、令和2年度には釜神橋下流中野側の堆積土砂を撤去するなど、順次、千葉県が対策を実施しております。</p> <p>また、君津市では、河川氾濫等による被害を防止するため、令和3年3月に策定した君津市国土強靱化地域計画のなかで、市が管理する河川において、年間で2、3箇所の堆積物処理等を行う計画となっております。</p> <p>引き続き千葉県と連携し、適正な河川管理を行ってまいりますので、ご理解とご協力をお願いいたします。</p>
担当課 建設部 管理課 0439-56-1351	

### 「周南公民館」

意見	<p>周南公民館の講堂が、耐震指数が基準を下回る為に利用できないとのことで、教育委員会で対応を進めていると聞きました。</p> <p>玄関では雨漏りもするなど、だいぶ建築してからの年数も経っているようです。</p> <p>重い荷物を持ったご高齢の方々が息を切らせて階段で2階に上が</p>
----	--

	<p>らなければならないなど、このご時世に不便なことが多いです。 将来を担う若い世代の為にも、早急なご検討をお願いします。</p>
回 答	<p>本市の公民館は、周南公民館を含む4館が昭和40年代後半に建築されており、ご指摘のとおり老朽化やバリアフリー面での課題があると認識しております。</p> <p>このため、市では、平成31年3月に「君津市社会教育施設の再整備基本計画」を策定し、これに基づく実施プランにより、老朽化した公民館の再整備を段階的に進めております。周南公民館については、今年度策定を予定している「第2期プラン」の中で、具体的な再整備の方法などをお示ししてまいります。</p> <p>なお、周南公民館の講堂は耐震数値を満たしていない状況にあるため、現在、使用を制限させていただいております。速やかな応急対策について検討を進めておりますので、皆さまには大変ご不便をおかけいたしますが、ご理解ご協力いただきますようお願いいたします。</p>
	<p>担当課 教育委員会 生涯学習文化課 0439-56-1418</p>